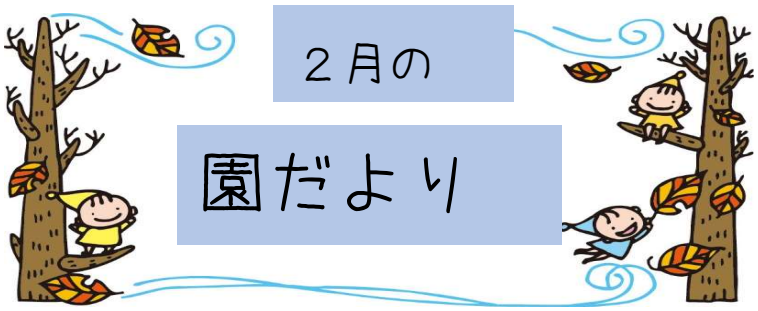

２月の園だより

新年になり、進級、就学に向けて一部各クラスで懇談会を始めました。新型コロナ感染予防を徹底しながら、短い時間ですがクラス担任と、お子様のこれまでの成長・発達のプロセスについて保護者の皆様と共有し、今後の子どもの育ち、保育の道標とさせていただいております。しかしながら今般の感染症に対する蔓延防止重点実施措置により、一部の保護者の皆様との懇談を延期せざるを得なくなりました。感染症の蔓延が少し落ち着いてから再開したいと考えております。何卒ご賢察の程よろしくお願いいたします。

暦の上では２月４日は立春です。春が始まるころと言われていますが、寒さはまだ続きそうです。感染症の蔓延も続きそうです。春の到来とともに何か明るいニュースを期待しています。そんな中、ふたば保育園の３，４，５歳児は寒さにめげずに半袖、半ズボンで過ごすことに挑戦しています。ふたば保育園の伝統です。一年間継続できると３月に保育園から賞状が授与されます。子どもたちはそれを目標に頑張って薄着で過ごしています。やはり子どもは風の子ですね！私たち職員も子どもたちの元気に負けないように、一緒に園庭や遊戯室で色々な遊びを楽しみ、寒さを吹き飛ばしたいと思います。

何かと制約が多い中ですが、子どもたちの心の中にできる限り沢山の楽しい思い出を作り、新たなステージを迎えることができますように、今年度の残り２か月の保育を継続していきたいと考えております。

０歳児～４歳児のきっずノート登録が完了しました。ご協力ありがとうございました。
令和４年度より本格的に始動します。私たち職員に不慣れな点があり、ご家族の皆様にはご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、徐々に連絡事項などを配信していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。
保護者と園とを結ぶ大切なツールとしてわかりやすい情報発信を心がけて行きたいと思います。

２月は、６名のお友だちがお誕生を迎えます。
寒さの中でも、元気に遊ぶ６名の子どもたちです。

行事予定

3 日（木）節分・豆まき
10 日（木）避難訓練
15./16（火・金）身体測定
21（月）つどいの会

＊地域の方より＊

先月 1 月 14 日に、保育園の保護者や地域の方々のしめ縄飾りを集め、子ども達と園庭で「どんど焼き」をしました。ふたば保育園では、昔からの伝統行事を子ども達が味わえるようにと、開園当初から継続しています。

どんど焼き当日の朝、地域の方からお電話があり「どんど焼きを今年もしますか？」との問い合わせがありました。今日行う事を伝えると、「今から歩いて持ってきます」とお返事をいただきました。職員が門の外で待っていると、ご高齢の男性が紙袋を下げて坂道を下りて来られました。「近くにどんど焼きをしてくれる場所があって助かるよ、昔からの伝統をこれからも続けて下さいね。本当にありがとう」といって深々と頭を下げられて帰られました。その方の後ろ姿を見ながら、ふたば保育園が少しでも地域の方々のお役にたっていることの嬉しさと、感謝の言葉に胸が熱くなりました。

コラム：リトミック

リトミックは、楽しく音楽と触れ合いながら、基本的な音楽能力を伸ばすとともに、身体的、感覚的、知的な側面を含めて、子どもたちが個々に持っている「潜在的な基礎能力」の発達を促す教育とされています。ふたば保育園では西南女学院大学保健福祉部の金谷めぐみ先生をお迎えして 0 歳児から、子どもたちの状態に合わせてご指導いただき、日常の保育に応用しております。